

「 パートナーシップ構築宣言 」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図ることで、新たなパートナーの連携・共存をこころえ、以下に重点的に取り組むことを宣言いたします。

1 . サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組みるとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携 地域コミュニティ及び既存顧客との強固な信頼関係を基盤とし、遊休資産（自動販売機等）の無償譲渡・有効活用を構築し、自「資源循環型ビジネス」で、削減と持続可能な事業運営を両立させ、共存共栄を図ります。
- b. IT実装支援（共通EDIの構築、データベースの相互利用、IT人材の育成・支援等）
- c. 専門人材マッチング
- d. グリーン化の取組（脱・低炭素・化学技術の共同開発、省エネ診断素化、関係するグリーン経営支援、共生）
- e. 健康経営の提供、健康増進（健康経営の実施等）
- f. BCP/事業継続取組先や地域の顧客も互に強化し、ワークを維持し、有事業間の連携体制を強化し、合わせます。

2 . 「 振興基準 」 の 遵 守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- ・適正な技術提供に基づき、技術対価（工賃）の適正化を推進します。
- ・自社が保有する高度な整備技術（数値管理等）の知見を、パートナー企業や地域ネットワークへ共有し、業界全体のサービス品質向上と信頼性確保に寄与します。

2026年1月2日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

| | | |
|------|---------------------|---|
| | 企業名 JOYNTautomobile | 役 |
| 職・氏名 | 代表 南城 隆一 | |

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。